

神戸運輸監理部入札監視委員会 令和元年度定例会議 審議概要

開催日及び場所	令和元年１２月６日（金） 神戸運輸監理部 会議室	
委員	委員長：安田 丑作（神戸大学名誉教授） 委員：藤野 亮司（弁護士） 委員：持田 俊介（弁護士）	
審査対象期間	平成３０年１０月１日～令和元年９月３０日	
抽出案件	総件数 ２件	報告・説明事項等 ①入札・契約手続きの運用状況 ②指名停止措置等の運用状況 ③再度入札における一位不動状況 ④工事種別ごとの低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ※上記③については、該当がない旨を報告
工事		
一般競争	２件	
指名競争	抽出対象案件なし	
随意契約	抽出対象案件なし	
建設コンサルタント業務		
一般競争	抽出対象案件なし	
指名競争	抽出対象案件なし	
随意契約	抽出対象案件なし	
役務・物品		
一般競争	抽出対象案件なし	
指名競争	抽出対象案件なし	
随意契約 (企画競争)	抽出対象案件なし	
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	別紙のとおり
	回答	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	無し その他 別紙「３．まとめ」のとおり	

意見・質問	回答
1. 工事（一般競争入札） 審議事案1 「兵庫陸運部（魚崎庁舎）キュービクル設置工事」 ・ 設計業務は今回、この時期なのか。 ・ 入札ですか。 ・ かさ上げ1メートルが適正かどうか。 ・ かさ上げは構造体を組んで上げたのか。 ・ 構造体を組んでいるから基礎から全部あるわけか。 ・ 仮設はどのくらいの高さに作ったのか。 ・ （株）新電気は、仮設のときの（株）新電気。 ・ そのときの意見というか、考えは何かあったのか。 ・ 今回、調査基準価格が2, 436万とあるが、この金額以下の入札があった場合は、毎回調査するのか。だいたい9割。 ・ 結構、調査は大変なのですね。 ・ 予定価格は専門家か何かに。 ・ 設計だけ、当初の設計のとき。 ・ 魚崎は結構低いところにあるじゃないですか。何十年ぶりですか、水害。	・ 昨年度、実施しています。 ・ 少額なので、見積もりの比較をしています。 ・ 今回の実体も踏まえ、意見を聞いて1メートル程度かさ上げておく必要があるとしました。 ・ はい。 ・ はい。 ・ 既存のものを借り、地面に設置して運用していました。 ・ おっしゃるとおりです。 ・ 設計をお願いした事務所の先生にご意見を聞いて対応していきました。 ・ 9割から7割の間で、事業に応じて設定することができ、当方は9割を前提にしています。 ・ 事業者に資料の提出をお願いし、それをベースに内容を調査していきます。 ・ 設計していただく際に、経費の中身も計算していただきます。 ・ お願いしています。 ・ 初めてです。去年の話ですがここ（本庁舎）も経験が無いくらい水位が上がりました。

・ 魚崎はハザードマップ、青いですね。 ・ 根本的に水が入らないような、そういうのも必要かもしれない。 ・ 設計図面どおりに施行していることのチェックは、どういう形ですか。 ・ 設計者に工事管理委託をしないのか。工事管理を内部ですか。 ・ 設計、施工管理を一括発注か。施工管理は別なのか。	・ はい。 ・ 広い敷地の確保が必要なので、山や埋め立てとなっています。 ・ 職員が現場に行って検査をしています。 ・ 施工管理は外部に依頼しています。 ・ 分けて対応しています。
2. 工事（一般競争入札） 審議事案2 「兵庫陸運部（魚崎庁舎）空調設備改修工事」 ・ 1社未提出で、7社いずれも予定価格を相当下回っている。 ・ 本体の建物はいつ頃のもののなのか。 ・ 耐震改修は済んでいるのか。 ・ 今後、予定価格と契約金額との乖離問題についての対応策とか、もし考えていることがあれば。 ・ 空調のメンテナンスですか、その費用はどのくらいかけているというか、予想しているのか。 ・ 我々の事務所の空調だと、何年かごとにきれいに清掃するとか、そういうこともあります、前の空調設備については。 ・ ここだけがかなり安いので、製品的に修理が高くなるような商品だと。安かろう悪かろうみたいな話。実際に入ったのは、今回どこのメーカーか。 ・ 夏に間に合ったのか。	・ かなり下がってますが、どれくらい落ちるかというのはやってみないとわからないところです。 ・ 昭和44年に一番はじめに手を加えています。 ・ 済んでいます。 ・ 他運輸局から情報収集しようと思っています。 ・ 全部で30万を年間で、保守点検しています。基本的な点検業務をお願いしています。 ・ 定期点検は毎年やっていますので、不具合があれば随時対応しているのが現状です。 ・ ダイキンです。同等品可としているので、管理業務していただいている先生に確認いただき、問題なしとの話を聞いた上で決定しました。 ・ 間に合いませんでした。

・今回の水害の被害はキュービクルと空調だけじゃないですね。 ・災害復旧だと、むしろ集約していると対応ができなくなる。 ・そういう面からも、やっておいたほうがいいかもしれません。効率性ばかり考えても広域災害が起きたときにはフォローのしょうがなくなる。 ・本庁の南側にあるのは何か。 ・あれはいつ頃できたものか。 ・ああいう形で対応策をとっているほうが安いような気がする。 ・場所は違えど、毎年どこかで大きな災害が起きている。 4. まとめ 今年度は、工事 2 件、役務 2 件の全審議対象うち 2 案件を抽出したが、いずれも昨年 9 月の台風 21 号の災害復旧関連の一般競争入札方式による設備関係工事であった。 いずれの工事入札においても、第 1 順位の入札金額が調査基準価格を下回り、低入札価格調査が実施されていた。このうちキュービクル設置工事では、第 1 順位の入札金額の積算に誤りが判明、適正な工事履行が来ない恐れがあると判断されたため次順位者を落札者と決定し、第 1 順位の事業者についてはその後指名停止（1 ヶ月）とする措置がとられ、一方の空調設備改修工事については、調査の結果、適正な工事履行が可能と判断されたため第 1 順位の事業者との契約がなされた。 審議の結果、こうした入札業務自体は適切に管理運営されていたことは確認出来たが、今回のような落札率の低いケースへの対応として、見積もり価格の適正な設定のあり方を含めた調査研究の必要性を指摘しておきたい。さらに災害復旧工事に関連して、過去の災害履歴などを参考にした事前対応あるいは計画的対応の重要性が再認識された。	・基本的に大きなものは、その 2 点です。あとは地下に埋設している電線も被害を受けました。 ・はい。 ・はい。 ・防潮堤です。 ・古いです。12 年頃だと思います。 ・魚崎だと島全部囲わないといけないかと思います。 ・今年は、近畿地方では影響が少なかったと思いますが、関東地方への影響が大きかったと思います。 今回の審議案件 2 件、ご説明差し上げたところです。他にご意見がないようでしたら、安田先生にとりまとめをよろしくお願いします。 ご指摘いただいた落札率の研究とか、進めていきたいと思っています。
--	---